

土 木 工 学 科

0005 数学及び数学演習 C 第 1

週 4 時間（講義 2 時間，演習 2 時間）3 単位
 常微分方程式（求積法，線形方程式）
 フーリエ解析（フーリエ級数，フーリエ積分）

0006 数学及び数学演習 C 第 2

週 4 時間（講義 2 時間，演習 2 時間）3 単位
 特殊関数（球関数，ベッセル関数など）
 偏微分方程式（ラプラス-ポアソンの方程式，熱方程式，波動方程式）

0007 力学及び力学演習 A 第 1

機械学科参照

0799 土 木 数 学

週 2 時間 2 単位（前期）
 土木 2 年を学んでいくために必要な基礎的数学を教授

1. ベクトル，行列，行列式
2. 微分方程式
3. 複素関数
4. フーリエ級数，フーリエ変換
5. ラプラス変換
6. 数値計算法
7. 確率，統計

0800 構 造 力 学 第 1

週 2 時間 2 単位（前期）

- | | 時間 |
|--|----|
| 1. 緒論 | 2 |
| 2. 力およびモーメント | 2 |
| 3. 構造材料の力学的性質 | 2 |
| 4. 引張および圧縮，組合せ応力，せん断力 | 2 |
| 5. 断面の諸量，静定ばり | 2 |
| 6. 荷重と支点反力，断面力 | 2 |
| 7. 曲げモーメント図，せん断力図，曲げモーメントとせん断力，分布荷重との関係 | 2 |
| 8. 曲げモーメント，せん断力の数値計算法（Newmark の方法） | 2 |
| 9. 単純ばり，片持ばり，ゲルバーばりの影響線 | 2 |
| 10. 曲げに伴うせん断応力，はりの主応力度，組立ばり直線ばりの弾性曲線 | 2 |
| 11. 曲げモーメントによるたわみの微分方程式による解法，Mohr の定理 | 2 |
| 12. Mohr の定理，Maclaurin 定理の応用によるはりのたわみの解法 | 2 |
| 13. Newmark の方法による，はりのたわみ，たわみ角の計算法 | 2 |
| 14. はりのたわみに及ぼすせん断力の影響 | 2 |

時間
2

15. まとめ

0801 構造力学第2

週2時間 2単位(後期)

- | | |
|-----------------------------|---|
| 1. 弾性基礎上のはりの解法 | 2 |
| 2. 級数法によるはりの解法 | 2 |
| 3. 一端固定, 他端移動支点のはり, 固定ばりの解法 | 2 |
| 4. 連続ばりの解法 | 4 |
| 5. 伝達マトリックスによるはりの解法 | 2 |
| 6. 柱(短柱, 長柱) | 4 |
| 7. 静定トラス | 6 |
| 8. 静定アーチ | 2 |
| 9. 棒のねじり | 2 |
| 10. まとめ | 4 |

0802 構造力学第3

週2時間 2単位(前期)

- | | |
|------------------------------|---|
| 1. 不静定構造物の解法概論 | 2 |
| 2. たわみ角法の公式 | 2 |
| 3. たわみ角法による節点および層のつり合い条件式 | 2 |
| 4. たわみ角法によるラーメンの解法 | 4 |
| 5. 高層多スパンラーメンのつり合い方程式の機械的作表法 | 2 |
| 6. 連立一次方程式の解法 | 2 |
| 7. 変断面部材のたわみ角法公式, ラーメンの温度応力 | 2 |
| 8. Crossの方法 | 4 |
| 9. 廊部屋のたわみ角分配法, Kani法 | 4 |
| 10. 剛性マトリックス法による構造物の解法 | 4 |
| 11. まとめ | 2 |

0803 土木材料学

週2時間 2単位

- | | |
|-----------------|---|
| 1. 一般 | 4 |
| 2. 材料の性質に関連する学問 | 6 |
| 3. 設計理論 | 4 |
| 4. 試験および測定原理 | 6 |
| 5. 材料各論 | 6 |
| 6. 材料力学演習 | 4 |

0059 土質力学第1

週2時間 2単位(後期)

- | | |
|------------------------------------|---|
| 1. 土質力学の歴史 | 1 |
| 2. 土の基本的性質
密度, 間げき比, 含水比, 飽和度など | 2 |

	時間
3. 土の粒度	1
4. 土のコンシステンシー 液性限界, 塑性限界, 収縮限界	1
5. 土の分類	2
6. 土の構造	2
7. 土中の水とその動き	2
8. 土の透水性	4
9. 土の凍結と凍土	1
10. 土の圧縮性	2
11. 土の圧密	4
12. 地盤の沈下	2
13. 土の締め固め	2
14. CBR と地盤係数	2
15. 地盤調査と土質試験	2
〔テキスト〕河上房義「土質力学」(森北出版)	
0082 土質力学 第 2	
週 2 時間 2 単位 (前期)	
1. 土のせん断強さ	6
2. 土中の応力解析	3
3. モールの応力円	3
4. 土圧	8
5. 基礎の支持力と沈下	6
6. 斜面の安定	4
0084 水理学 第 1	
週 2 時間 2 単位 (前期)	
1. 基礎概念	
元および次元	2
連続性と流体の運動の記述法	4
流体の力学的特性, 質量保存の法則	1
運動量保存の法則, エネルギー保存の法則	1
-2. 静水力学	
基礎方程式	2
静水 4 浮体	4
3. 管路の流れ	
基礎方程式	4
単列管路	1
管路網	1
管路の振動流	4
0085 水理学 第 2	

	時間
週2時間 2単位(後期)	
開水路の流れ	
基礎方程式	4
常流と射流	2
せきおよび水門	2
一様断面開水路の水面形	6
断面の変化する開水路の水面形	8
開水路の非定常流	8
0806 土木計画学第1	
週2時間 2単位(前期)	
1. 土木計画学概説	2
2. 土木計画の歴史	4
3. 土木計画の理念	3
4. 土木計画のプロセス	3
5. 土木計画のシステム	4
6. 土木計画の分析手法	6
7. 土木計画の評価	4
8. 土木計画の実例	4
0807 土木計画学第2	
週2時間 2単位(後期)	
土木計画で用いる調査・分析・最適化などの手法について講述する。	
1. 線形計画法	6
2. 工程計画法	4
3. 動的計画法	2
4. 多変量解析法	8
5. 分散分析法	4
6. 品質管理手法	2
7. 待ち合せ理論	4
0058 測量学及び実習	
週4時間 2単位(後期)	
1. 誤差論	4
2. 距離測量	4
3. 角測量	8
4. 水準測量	2
5. 細部測量	8
6. 立体写真と空中写真測量	4
0808 材料学実験	
週3時間 1単位(前・後期)	
セメント、砂利、砂などの骨材、鋼材などの材料実験演習、コンクリートの練り混ぜ	

から圧縮試験まで。ストレインゲージの応用による測定演習を含む。

〔予備学習〕土木材料学

0809 土質力学実験

週3時間 1単位(前・後期)

- | | |
|------------------------|---|
| 1. ガイダンス | 3 |
| 2. 比重試験, 粒度分析試験 | 6 |
| 3. アッターベルグ限界試験, 簡易判別試験 | 6 |
| 4. 突固めによる土の締固め試験, 透水試験 | 6 |
| 5. 一面せん断試験 | 6 |
| 6. 一軸圧縮試験, 三軸圧縮試験 | 6 |
| 7. 圧密試験 | 6 |
| 8. まとめ | 6 |

〔参考図書〕土質工学会編, 土質試験法(土質工学会)

0810 水理学実験

週3時間 2単位(前期)

管流および開水路流れに関する基礎実験を行い, 水理学の基礎知識の習得と現象の把握・観察を行う。

〔予備学習〕水理学第1, 水理学第2, 数学及び数学演習, 力学及び力学演習

〔テキスト〕使用しない。

0811 特別研究

土木工学の分野から各個にテーマが与えられ, そのテーマに関係の深い教官の指導のもとに研究を遂行し, 卒業論文を作成する。

0812 土木工学概論

週2時間 2単位

土木工学における重要なことについて概説する。

0008 力学及び力学演習A第2

機械学科参照

0024 推計学大意

機械学科参照

0023 計算機プログラミング

化学工学科参照

0814 土木設計学

週2時間 2単位(前期)

- | | |
|------------------|---|
| 1. 概論 | 2 |
| 2. 構造用材料 | 2 |
| 3. 構造物の設計法 | 2 |
| 4. 設計荷重 | 2 |
| 5. 構造物の型式選定と比較設計 | 2 |
| 6. 安全率および耐用年限 | 2 |

時間

2

7. 耐震設計

2

8. 耐風設計, 防音構造

2

9. 鋼構造の溶接

2

10. 溶接による欠陥

2

11. 溶接設計

2

12. 鋼部材の接合

2

13. 構造物の変形, 振動, 破壊

2

14. 架設計画設計

2

15. 構造物の自動設計, 自動製図

2

0815 鋼 構 造 工 学

週2時間 2単位(後期)

1. 構造設計の基本

4

2. 構造物の分類, 機能, 供用限界

2

3. 鋼材の力学的特質, 弾性, 塑性, 破壊力学

4

4. 部材設計上の基礎的問題

12

引張材

曲げ材

圧縮材

曲げ圧縮材板

5. アーチ, トラス, ラーメンの座屈, 極限強度

4

6. 各種構造例

4

0816 コンクリート構造工学第1

週2時間 2単位(前期)

1. コンクリート構造部材の破壊モード概説

4

2. 付着機構, 付着強度

6

3. 曲げ軸力に対する変形, 強度

8

4. せん断変形, せん断強度

6

5. ねじり変形, ねじり破壊

6

6. 限界状態設計法

6

0841 コンクリート構造工学第2

週2時間 2単位(後期)

1. 鉄筋コンクリート構造の動的挙動概説

4

2. 振動解析

8

3. 鉄筋コンクリート部材の復元力特性

6

4. 鉄筋コンクリート部材の振動数学モデル

6

5. 鉄筋コンクリート構造の耐震設計法

6

0817 構 造 解 析 学

週2時間 2単位(前期)

1. マトリックス算法

4

	時間
2. 連立一次方程式	2
3. エネルギー原理と変形法, 応力法	4
4. 骨組構造解析	2
5. 平面応力解析	2
6. 構造解析プログラム	4
7. 振動解析	4
8. 座屈解析	4
9. 固有値計算プログラム	4
0818 橋 梁 工 学	
週2時間 2単位(前期)	
1. 概論	2
2. 橋梁形式と計画	2
3. 橋床構造	2
4. I形桁, H形桁, 槽状桁	2
5. プレートガーダーの設計	4
6. 合成桁	4
7. トラス構造	2
8. 格子桁および鋼床板構造	4
9. アーチ橋およびラーメン橋	2
10. ランガー桁およびローゼ桁	2
11. 吊橋	4
0919 土木構造設計演習	
週3時間 1単位(前期)	
1. 構造物の基礎工の設計演習	15
2. 構造物の下部構造の設計演習	15
3. 構造物の上部構造の設計	15
0820 構造力学演習第1	
各週2時間 1単位	
構造力学第1に関する演習	
0821 構造力学演習第2	
各週2時間 1単位	
構造力学第2に関する演習	
0842 構造力学演習第3	
各週2時間 1単位	
構造力学第3に関する演習	
0822 土質力学第3	
週2時間 2単位(後期)	
基礎的な土質力学第1, 第2をふまえて第3では土質力学ならびに土質試験結果を設計に適用する仕方について講述する。	

具体的な講義内容は以下のとおりである。

- | | |
|-----------------------|---|
| 1. 土質調査・試験の目的, 計画, 規模 | 2 |
| 2. 土の物理量の試験と設計への適用 | 4 |
| 3. 破壊問題における試験と実際 | 8 |
| 4. 沈下問題における試験と実際 | 6 |
| 5. 透水問題における試験と実際 | 4 |
| 6. 設計における不確実性の処理と安全率 | 4 |

0083 岩盤力学

週2時間 2単位(前期)

- | | |
|----------------------------|---|
| 1. 概説-地盤材料の力学モデル | 2 |
| 2. 土質力学と岩盤力学の関連 | 2 |
| 3. 岩盤の分類および工学的性質(強度, 変形特性) | 8 |
| 4. 岩盤の試験および計測 | 6 |
| 5. 地盤の特性と応力状態, 変形挙動 | 8 |
| 6. 地盤に及ぼす水の影響 | 4 |

0823 道路工学

週2時間 2単位(後期)

- | | |
|--|---|
| 1. 序論 | 2 |
| 道路の歴史, 分類, 管理, 法令 | |
| 2. 道路の幾何学的設計 | 7 |
| 設計区分, 車両の諸元, 幅員, 建築限界, 横断こう配, 平面線形, 縦断線形, 視距, 平面交差, 立体交差 | |
| 3. 土工 | 3 |
| 土質の検討, 切土, 盛土, 土留の算定, 締固め等 | |
| 4. 排水と凍上防止 | 2 |
| 5. 舗装概論 | 4 |
| 舗装の種類, 構造, 設計, 舗装状態の測定 | |
| 6. 路床, 路盤 | 2 |
| CBR, 地盤係数, 下層路盤, 上層路盤の各工法 | |
| 7. 歴巻舗装 | 4 |
| 歴巻材料, 骨材, アスファルト混合物, 設計, 施工, 簡易舗装等 | |
| 8. セメントコンクリート舗装 | 3 |
| 9. 砂利道, 表面処理等 | 1 |
| 10. 道路の維持修繕 | 2 |

[テキスト] 植下, 加藤著「道路工学」(朝倉書店)

0084 土質動力学

週2時間 2単位(前期)

地震, 地震による被害, 地震時土圧, 応答計算に必要な土の定数, 地盤の液状化など地震工学, 耐震工学を含めて土ならびに地盤の動的性質についてのべる。

	時間
1. 概説	
2. 地震	3
3. 地震の強さと規模	
4. 常時微動	1
5. 地震による被害	2
6. 地震計と地震観測	4
7. 地震設計の基礎	2
8. 地震時土圧	6
9. 応答計算	2
10. 応答計算に必要な土の定数の決定	4
11. 地盤の液化化	4
12. 単純構造物の振動基礎論	2
0824 土 木 地 質 学	
週2時間 2単位(後期)	
地盤の風化と侵食, 地質構造と地殻の変動, 土木工学における計画, 設計, 施工と地質学の関係	
0825 土 質 工 学 演 習	
週2時間 1単位	
1. 土の物理的性質, 土の分類	1
2. 土の透水性	2
3. 土中水の流れ(浸透流量, クイックサンド)	3
4. 土の締固め	2
5. 土の圧密, 地盤の沈下	4
6. 土のせん断特性, せん断強さ	5
7. モールの応力円	1
8. 土留め構造物の安定(設計)	6
9. 土中応力	2
10. 構造物の基礎の沈下, 支持力	6
11. クイ基礎	4
12. 斜面安定	6
13. 土質調査	3
0826 水 理 学 第 3	
週2時間 2単位(前期)	
1. 2次元ポテンシャル流	
流れの関数	1
速度ポテンシャル	1
基礎方程式	2
複素ポテンシャル	4
写像	6

	時間
2. 水波	
表面波	6
水波の屈折と回折	2
重複波	2
波の変形と砕波	2
波力	2
長波	2
0843 海岸工学	
週2時間 2単位(前期)	
1. 波の性質とその理論	12
微小振幅波, 有限振幅波, 重複波群波, 波動エネルギーとその伝達	
2. 波の変形	6
屈折, 回折, 反射, 砕波	
3. 波力	4
鉛直壁に作用する波圧	
柱状構造物に作用する波力	
4. 漂砂	8
移動限界, たて漂砂, よこ漂砂, 海浜地形	
0827 河川工学	
週2時間 2単位(後期)	
1. 河川地形学	1
2. 水文学的水循環	1
3. 降雨特性	2
雨水の機構	
有効降雨と損失	
4. 損失現象	2
蒸発散	
浸透現象と浸透能	
5. 流出現象	6
流出の三成分	
降雨特性と流域特性	
流出の解析	
6. 洪水の特性	10
不定流の基礎方程式	
洪水の特性	
洪水の追跡	
7. 地下水の流れ	8
Darcy則の一般化	
0828 港湾工学	

週2時間 2単位(前期)

1. 総論

- 1・1 港湾の変遷 2
- 1・2 港湾の機能 2
- 1・3 現代の港湾に関する課題 2
(広域港湾, 流通体系への適応, 港湾都市)
- 1・4 港湾施設 1

2. 水域施設

- 2・1 概説 1
- 2・2 風波の予知 1
- 2・3 漂砂 1
- 2・4 浚渫埋立 1

3. 外かく施設

- 3・1 概説 1
- 3・2 防波堤 1
- 3・3 海岸堤防 1

4. 埠頭施設

- 4・1 概説 2
- 4・2 埠頭規模の決定 4
- 4・3 けい船施設 4

5. 管理, 保安施設

- 5・1 概説 2
- 5・2 港湾, 海岸防災 4

0829 衛生工学

週2時間 2単位(前期)

- 1. 上水道 10
- 2. 下水道 12
- 3. 水質保全 4
- 4. 大気汚染 2
- 5. 騒音 2

0830 水工学演習

週2時間 1単位(前期)

以下の流体運動, 水流に関する演習を行う。

- 1. 質量保存則: 連続の方程式 6
- 2. 運動量保存則 6
- 3. 静水力学 3
- 4. 管路の流れ 6
- 5. 開水路定常流 9
- 6. 開水路非定常流 9

7. 水波

0060 都市計画

週2時間 2単位(前期)

1. 都市計画の歴史	4
2. 都市計画の立案と実施	2
3. 土地利用計画	4
4. 交通施設計画	4
5. 緑地、公園、都市景観	4
6. 供給、処理施設計画	3
7. 都市環境保全と都市防災	3
8. 市街地開発整備計画	3
9. 法制・制度・財政	3

0831 交通工学

週2時間 2単位(後期)

交通現象概説	1
交通調査	3
交通の特性	2
交通量の基礎理論	4
交通容量	2
交通量の推定法	4
駐車場、バス、トラックターミナル	4
高速道路	2
交通制御	4
交通事故	4

0820 鉄道工学

週2時間 2単位(前期)

鉄道線路(軌道構造を含む)、線路防護施設、分岐設備、停車場(操車場、水陸連絡設備を含む)および運転保安装置

[予備学習] 測図学及び実習, 土木計画学第1, 土木計画学第2, 土木設計学, 土質力学第1, 土質力学第2, 土木材料学

0833 土木計画学第3

週2時間 2単位(前期)

地域計画及びその分析・評価手法について講述する。

1. わが国の地域計画	2
2. 諸外国の地域計画	2
3. 地域調査	2
4. 地域データベース	2
5. 地域勘定	2
6. 産業連関分析	4

	時間
7. 計量経済分析	2
8. システムダイナミックス	2
9. 費用便益分析	4
10. 土地利用・立地分析	4
11. 環境アセスメント	2
12. 地域計画の総合評価	2
0844 土木計画学演習	
週2時間 1単位(後期)	
土木計画で用いる調査・分析・最適化などの数理的手法について演習を行う。	
1. 標本調査法の演習	3
2. 分散分析法の演習	3
3. 品質管理手法の演習	2
4. 多変量解析法の演習	6
5. 待ち合せ理論の演習	3
6. シミュレーション手法の演習	2
7. 線形計画法の演習	6
8. 工程計画法の演習	3
9. 動的計画法の演習	2
0834 土木施工学第1	
週2時間 2単位(前期)	
1. 施工の計画と管理	6
2. 基礎工	14
3. 重機土工	4
4. 施工における注意すべき事項	6
[テキスト] 松尾友也編:土木施工法(森北出版)	
0835 土木施工学第2	
週2時間 2単位(後期)	
1. 岩盤掘削	6
2. コンクリート工	6
3. トンネル	18
0836 土木工学特論	
週2ないし4時間 2単位(前・後期)	
実際の土木工学・土木工事に、各基礎科目・応用科目で修得した知識がどのように生かされているか、現在の社会的・技術的要請とそれに対する土木工学の研究段階・研究遂行上の諸方法などについて講述するとともに外啓講読を課し、幅広い応用能力の育成に務める。	
0837 土木法規	
週2時間 2単位(前期)	
道路、河川、都市計画、土地収用、建設業等に関する法令の目的、理念および条項の	

概説

すなわち、土木事業計画、実施、運営に関する社会的理念と規制の実態ならびに特性の解説

0838 特 別 講 義

随時 2単位

土木工事現場および土木施設の見学を行うほか、土木工学の中のいくつかの重要な問題について、その方面の専門家を講師として特別の講義を行う。題目、講師、開催日時はその都度予告する。

0839 学 術 情 報 分 類 法

週2時間 2単位(前期)

時間

- | | |
|--------------|---|
| 1. 電子計算機機能概説 | 6 |
| 2. 情報の分類 | 6 |
| 3. 情報の圧縮 | 6 |
| 4. 索引言語、索引記号 | 6 |
| 5. 情報格納法 | 6 |

0840 情報検索法及び演習

週4時間 3単位(後期)

- | | |
|--------------|----|
| 1. 情報検索 | 15 |
| 2. 情報検索システム | 15 |
| 3. 検索プログラム | 15 |
| 4. 検索システムの評価 | 15 |

0956 防 災 安 全 計 画

建築学科参照

0955 耐 震 工 学

建築学科参照

0066 工 場 管 理

機械学科参照

0067 工 業 経 済

機械学科参照

0068 工 学 概 論 第 1

機械学科参照

0069 工 学 概 論 第 2

機械学科参照

0070 工 学 概 論 第 3

機械学科参照